

相野谷川排水機場完成10周年 施設見学会を開催

— 紀南河川国道事務所 —

国土交通省は、完成してから一定の期間を経過した治水施設について、地域の方々と生き立ちを振り返り、施設が果たしてきた役割や水害リスクについて再認識していただくため、施設見学会を実施する「アニバーサリープロジェクト」を推進しています。

紀南河川国道事務所では、相野谷川排水機場が完成から10年を迎えたことから、排水機場と鮎田水門の施設見学会を開催しました。

実施日 : 平成30年2月14日(水)
 見学場所 : 相野谷川排水機場・鮎田水門
 参加者 : 沿川住民 26名、紀宝町職員 3名
 主催 : 紀南河川国道事務所
 内容 : 排水機場・水門の役割説明、施設見学
 災害対策車両の見学

鮎田水門

相野谷川排水機場

施設の概要



相野谷川排水機場

鮎田水門は、熊野川からの逆流防止水門として、昭和32年に設置されました。
 相野谷川排水機場は、平成9年7月の洪水被害を契機に、水防災事業として、平成19年に設置されました。
 水門・排水機場の整備により、輪中堤の効果も相まって、浸水被害の軽減に寄与しています。



鮎田水門・相野谷川排水機場施設見学会
 平成30年2月14日

実施状況

挨拶・説明 ⇨ 水門操作室見学 ⇨ ポンプ室見学 ⇨ ポンプ排水見学 ⇨ 災害対策車見学 ⇨ 記念撮影

相野谷川排水機場施設見学会

平成30年2月14日



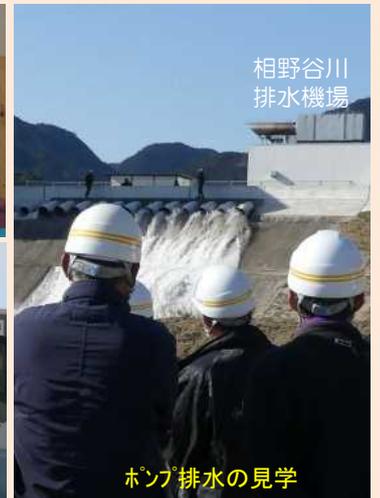
水野事務所長による開会の挨拶



施設の役割説明



水門の操作方法説明



相野谷川排水機場

ポンプ排水の見学

照明車の機能説明



ポンプの仕組みの説明

参加者の感想

- ・普段は入れない施設の中を見学することができ、よい経験になった。
- ・詳しく説明してもらうことで操作の仕組みが分かり、防災意識の向上につながる。このような見学会をしていただけるのはありがたい。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
 紀南河川国道事務所 調査課
 TEL 0739-22-4813

